

# 新年のごあいさつ



大谷町長  
岩本 好広

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、東日本大震災におきまして、被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興・復旧をお祈り申し上げます。

さて、これまで総合計画に掲げた「笑顔あふれみんなで育む元気なまち おおはる」を実現するためにさまざまな改革に取り組んでまいりました。

一歩一歩着実に確実に前進することができましたことは、町民の皆様のご理解とご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

本年は、中学生までの子ども医療費無料化や、児童生徒の不登校対策を積極的に進めるなど、次世代を担う子どもにとってより良い環境づくりを進めてまいります。

また、清須市やあま市と、本町を結ぶ庄内川河川敷における散策路や緑地公園整備の事業化や、一部地域で供用開始され利用していただいております公共下水道事業の整備を引き続き進めるなど、快適な暮らしができる生活環境の整備にも力を注いでまいります。

さらには、一人でも多くの方に本町に眠る豊かな歴史とその魅力を感じていただけるよう、明眼院などの地域の歴史資源を活用したまちづくりも進めてまいります。

今後とも、職員一丸となって町民の皆様のご意見をお聴きしながら、夢と希望の持てるまちづくりを進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が町民の皆様にとって幸多き年になりますよう祈念いたします。新年のごあいさつといたします。

平成24年 元旦



# 新春を迎えて



愛知県知事  
大村 秀章

明けましておめでとうございます。

昨年は、東日本大震災という未曾有の国難や超円高による産業空洞化の危機等に直面し、日本全体が閉塞感に覆われた年でありました。

このような中、一日も早い復興を目指し、県民の皆様のご支援、ご協力のもと、被災地および被災者への支援を行うとともに、日本の産業経済を支える愛知の責務として「愛知の元氣なくして日本の復興なし」という決意をもって、中小企業支援を始めとする景気対策に全力で取り組んでまいりました。

新たな年には、こうした努力が実を結び、日本中に笑顔と元氣を取り戻せるよう、さらなる取組を積み重ねていきたいと考えております。

このため、モノづくり産業の競争力強化に向け、航空宇宙、次世代自動車、新エネルギーといった新たな成長分野での産業振興や企

業誘致に積極的に取り組むとともに、本年2月にオープンする「知の拠点」の「あいち産業科学技術総合センター」を活用し、県内企業の技術開発等を後押ししてまいります。

また、「あいちトリエンナーレ2013」や2014年の「国連ESDの10年最終年会合」に向けた準備を着実に進めるとともに、叡智を結集して、2027年のリニア中央新幹線開業を視野に入れた都市づくり、地域づくりに力を入れて取り組んでまいります。

さらに、農林水産業の振興やふるさとづくりを進めるほか、県民の皆様の安心・安全を確保するため、東海・東南海・南海の3連動地震に備え、防災対策を充実し、地域防災計画や地震対策アクションプラン等の見直しを進めるとともに、福祉、医療、健康等に関する施策を総合的に推進してまいります。

本年4月からは、いよいよ「東三河県庁」がスタートいたします。今後の愛知県全体のさらなる飛躍に向けた大きな柱と位置づけ、東三河の特性を生かした地域づくりを進めてまいります。

これらの取組を通じて、世界に誇れる産業力、経済力、文化力、地域力をさらに高め、「世界と闘える愛知・名古屋」の実現を目指してまいります。と考えておりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成24年 元旦

